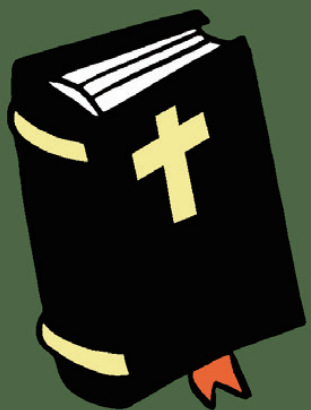


もの がたり イースター物語



せいしよ
聖書ミニワールド

イエス様が十字架に かけられて 死なれた 後、アリマタヤの 金持ちで
ヨセフという 人が、イエス様の 遺体を 引き取りたいと、ピラトに
願い出ました。ピラトは ヨセフに その 許可を 与えました。



イエス様が はりつけに なる 前、ヨセフは、ユダヤ人をおそて
いたので、ひそかに イエス様の 弟子に なりましたが、イエス様の
死後は、堂々と 表立って イエス様の 埋葬の 手配を したのです。

このお話は、新約聖書の 四つの 福音書に 書かれている、イエス様の 埋葬から
復活に 至るまでの 出来事に関する 記録に 基づいています。¹

以前、暗く なってから イエス様に 会いに 来たことの ある²、
パリサイ人の ニコデモという 人も、埋葬の 準備のために、没薬と
沈香を 混ぜた ものを 持って来ました。



イエス様が 十字架に かけられた 所には 一つの 園が あり、そこには、
まだ だれも 葬られたことの ない 新しい お墓が ありました。その日は
ユダヤ人の 特別な 日の 準備が あったので、彼らは すぐ近くに あった
その お墓に イエス様を 納めました。

かれ 彼らは ヨダヤ人の 埋葬の 習慣に 従い、イエス様の 体に 香料を
ぬ 塗って、亜麻布で 包みました。



イエス様が 逮捕される 前の 日は、過越の祭りの 準備の 日だったので、
ヨハネと ペテロは、前もって 過越の 食事の 場所を 見つけて 準備するよう
おく だ 送り出されました。(マルコ 14:12-17) 弟子たちと いっしょに 食事をした後、
イエス様は オリブ山へ 行かれました。イエス様は そこで 裏切られ、
逮捕されました。その 翌日は、1年の 内でも 大事な 安息日である、過越の
あんそくにち じゅんぴ ひ 安息日の 準備の 日でした。³

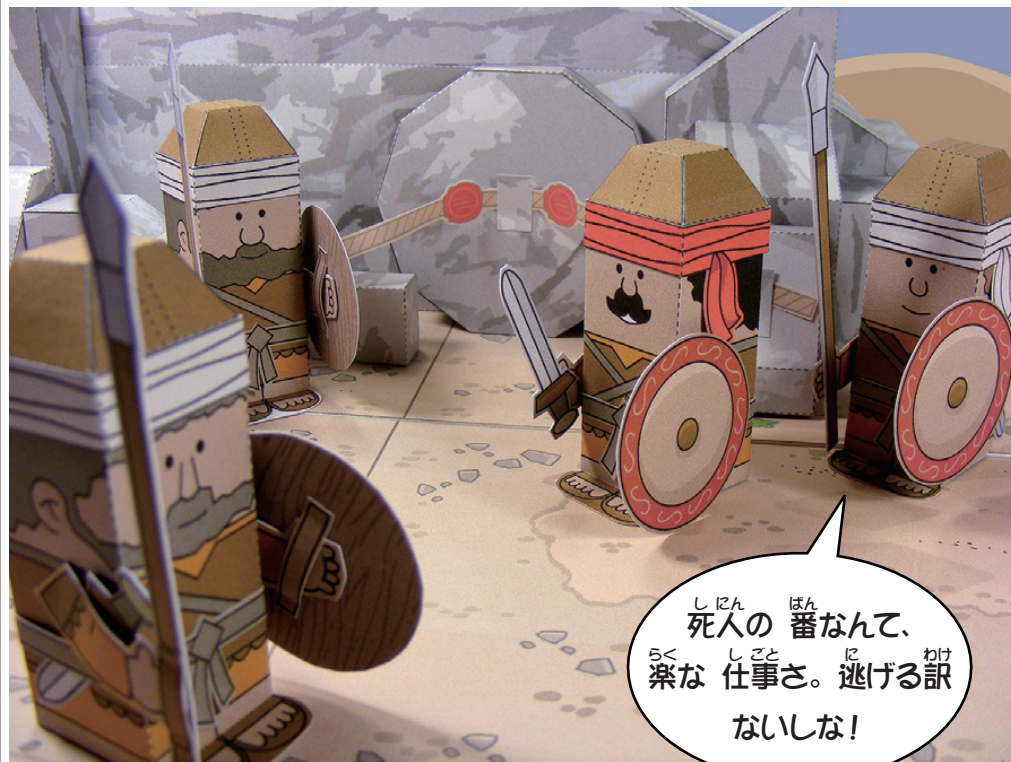
イエス様の 体が お墓に 納められると、入口は 大きな 石で
ふさがれました。マグダラの マリヤと もう一人の マリヤも、
その様子を 見ていました。



もう 家に 帰らないと。
じきに 過越の 安息日が
はじ 始まるわ。

ユダヤの 曆によると、安息日は 日の入りと
共に 始まり、翌日の 夕暮れに 終わります。それは、創世記の 第1章の
ひょうげん もと にち お 表現に 基づいています。1日が終わるごとに、「夕となり、また 朝と
なった。」⁴と 書かれています。

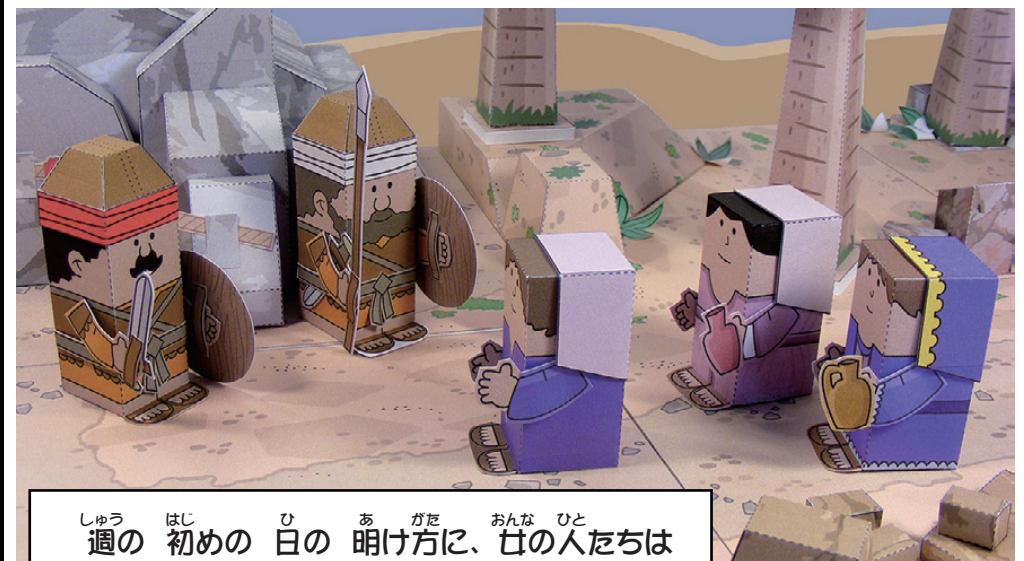
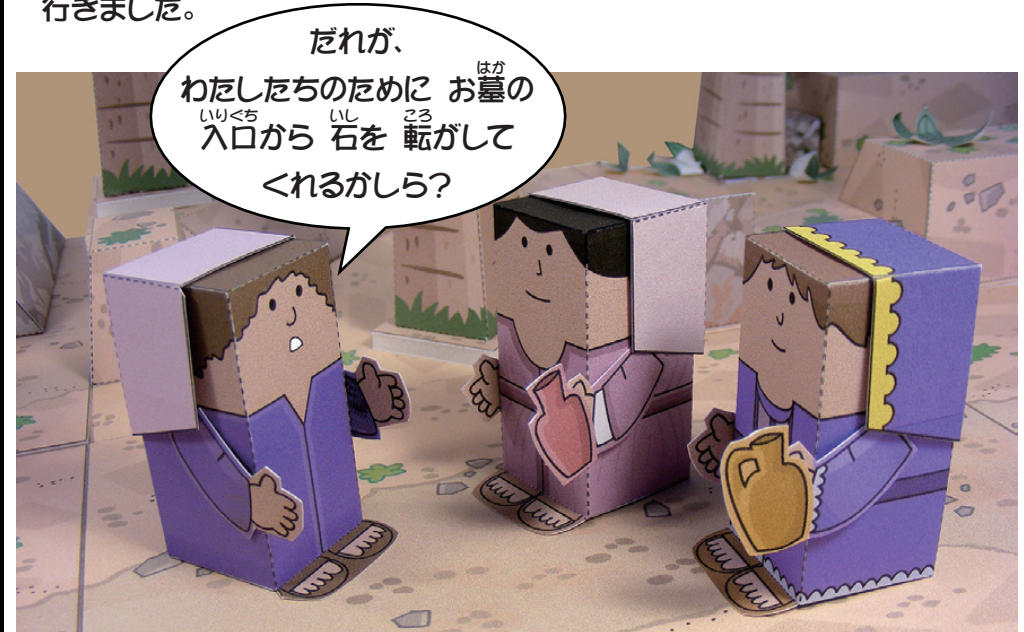
準備の日の翌日になると、祭司長とパリサイ人たちはピラトのもとに集まって言いました。「長官、あの偽り者がまだ生きていたとき、『三日の後に自分はよみがえる』と言ったのを、思い出しました。ですから、三日目まで墓の番をするように、さしずをして下さい。そうしないと、弟子たちが夜の間に来て彼をぬすみ出し、『イエスは死人の中からよみがえった』と、民衆に言いふらすかも知れません。そうになると、みんなが前よりも、もっとひどくだまされることになりましょう。」



ピラトは彼らに言いました。「番人がいるから、行っていく限り、番をさせるがよい。」

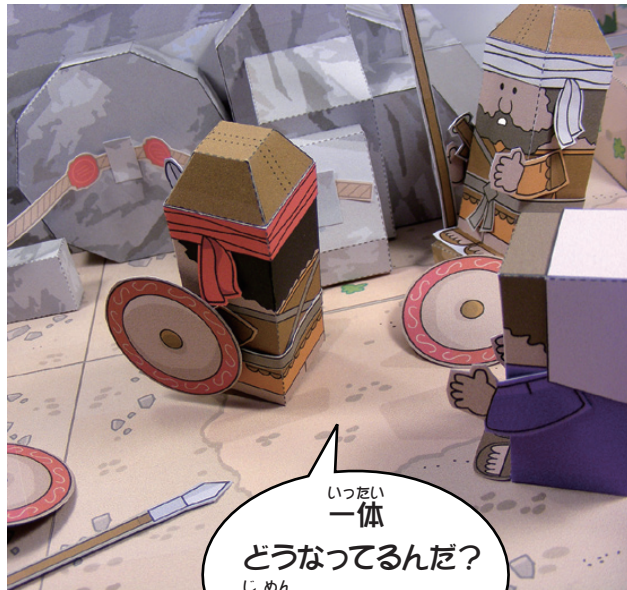
そこで、彼らは行って石に封印をし、番人を置いてお墓の番をさせました。

安息日が終わると、マグダラのマリヤとヤコブの母マリヤ、それにサロメが、イエス様の体に塗るための香料を持って、お墓に出かけて行きました。



週の初めの日の明け方に、女の人たちはお墓に行きました。

すると突然、
大きな地震が
おきました。そして、
主の天使が
あらわ
現れたのです！



天使は おりてきて、お墓の 入口から 石を わきへ 転がし、
その上に すわりました。その姿は いなずまのように 輝き、
その衣は 雪のように 真っしろ 光っていました。見張りを
していた 人たちは、おそろしさの 余り ふるえあがって、
きぜつ
気絶してしまいました。



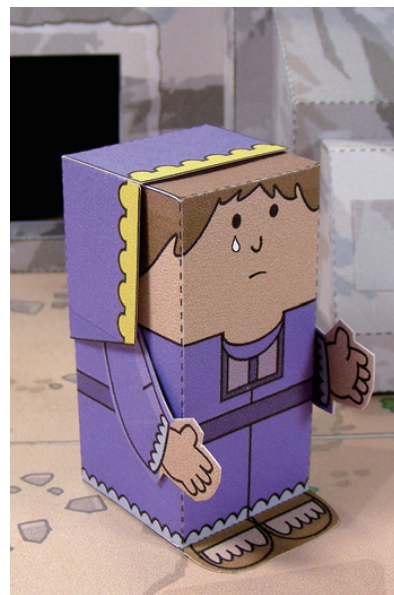
みて、マリヤ！
天使が 石を
どけてくれたわ！

天使は 女の人たちに 向かって 言いました。「おそれることは ない。
あなたがたが イエス様を さがしていることは 分かっているが、もう ここには
おられない。以前から 言っておられた通りに、よみがえられたのである。

来て、イエス様の 体が 納められていた 場所を ごらんなさい。
そして、急いで 弟子たちの ところへ 行き、イエス様が 死人の 中から
よみがえられたことを 伝えなさい！ イエス様は、あなたがたより 先に
ガリラヤへ 行かれる。そこで お会いできるであろう。」



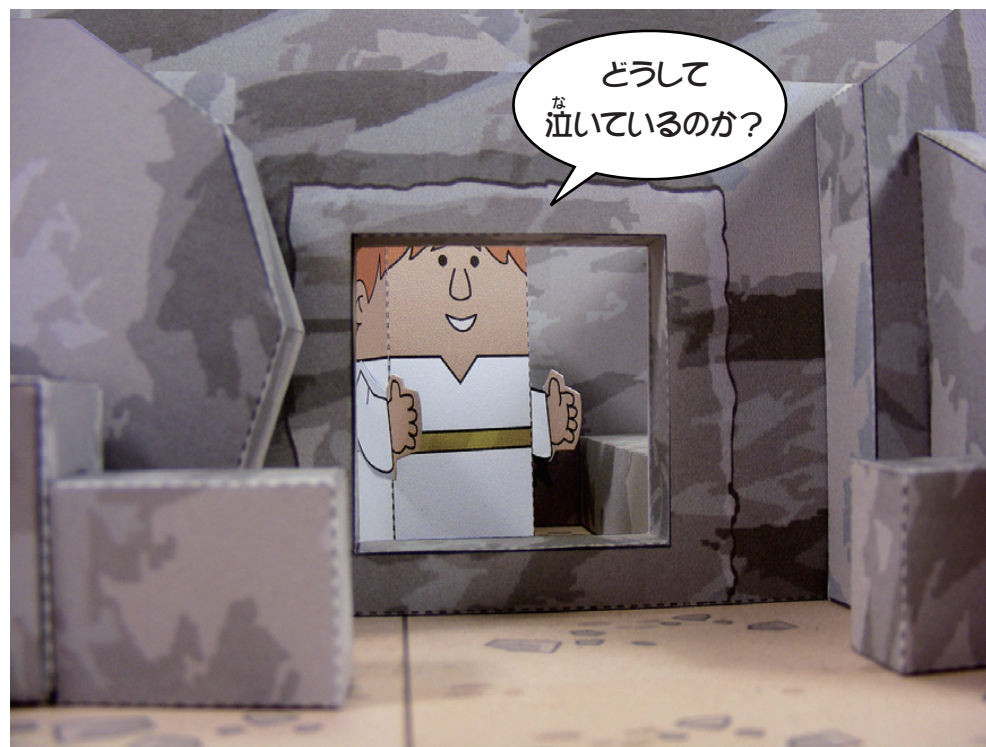
女の人たちは 興奮しながら、イエス様の 弟子たちに 伝えるため、
お墓を 去りました。



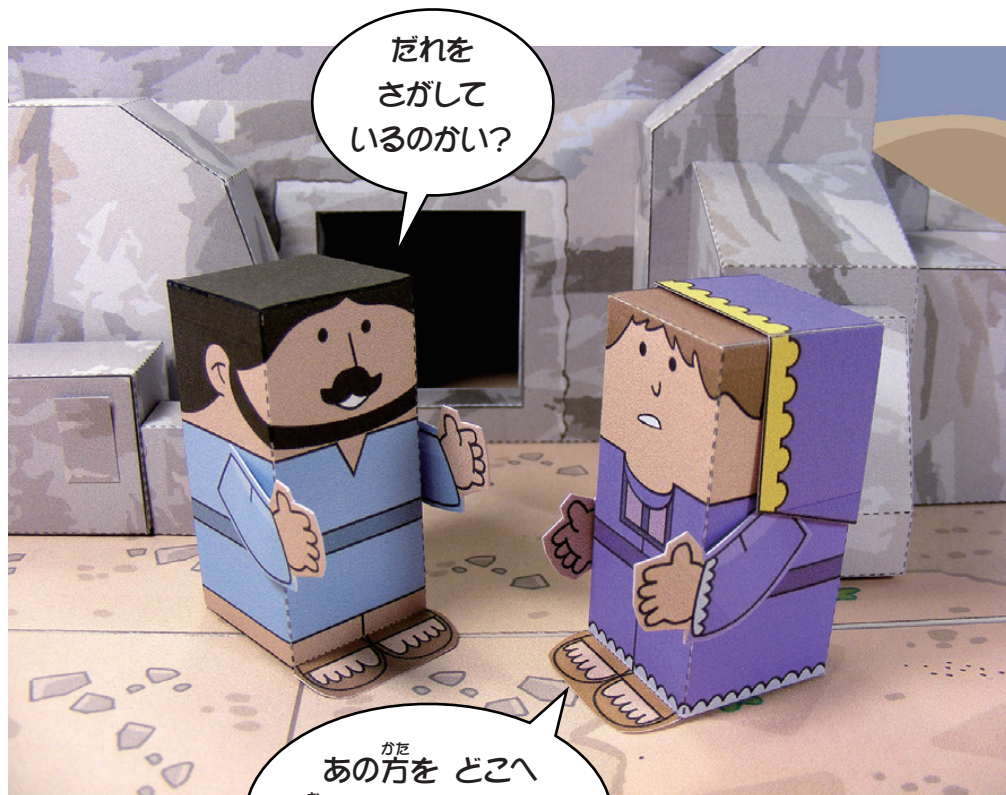
けれども、マグダラの マリヤは
泣きながら、身を かがめて お墓の 中を
見ました。すると、白い 衣を 着た 二人の
天使が、イエス様の 体が 置かれていた
場所に、一人は 頭の方、もう一人は
足の方、すわっていました。

天使が マリヤに、「どうして 泣いて
いるのか？」と たずねました。

マリヤは 答えました。「だれかが、
主を 取り去りました。そして、どこに
置いたのか、分からないのです。」



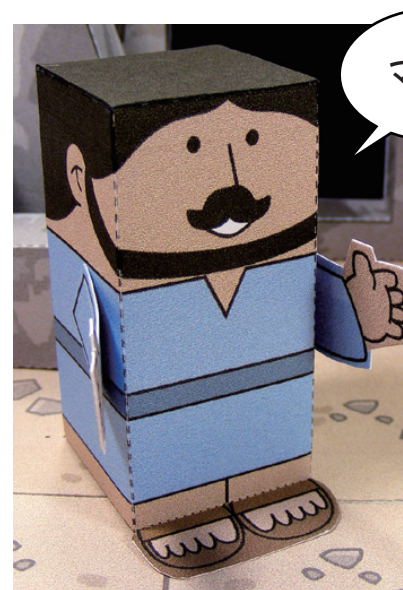
そして マリヤが 後ろを 振り向くと、そこに イエス様が
立っていました。けれども、それが イエス様で あることに
気が 付きませんでした。



あの方を どこへ
置いたのが、どうか、
おし 教えて下さい。

イエス様が マリヤに 言いました。「^{おんな} 女よ、なぜ ^な 泣いているのか。
だれを さがしているのか？」

マリヤは、その人が ^{ひと} 人の ^{その} 園の ^{ばんにん} 番人だと思っ ^{おも} て 言 ^い いました。「もし
あなたが、あの方を ^{かた} 移 ^{うつ} したのなら、どこへ ^お 置いたのか、どうぞ、
おっしゃって下さい。わたしが ^{かた} その方を ^ひ 引き取ります。」

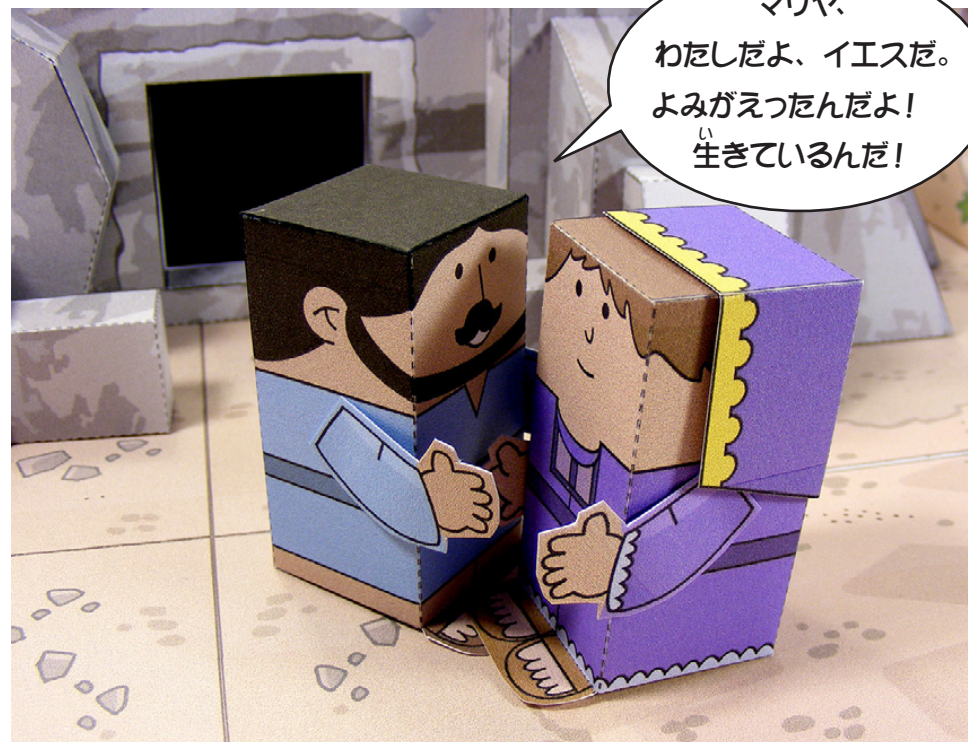


イエス様は ^{おんな} 彼女に「マリヤよ」と
言いました。マリヤは ^{かえ} 振り返って、
イエス様に ^む 向かって「ラボニ」と
言いました。それは、^{せんせい} 先生という ^い 意味です。

イエス様は ^{おんな} 彼女に 言 ^い いました。

「わたしに さわっては いけない。わたしは、
まだ ^{ちち} 父の ^{のほ} みもとに ^{のほ} 上 ^{のほ} っていないの
だから。ただ、わたしの ^{きょうだい} 兄弟 ^{ところ} たちの ^{ところ} 所 ^{ところ} に
行 ^い って、『わたしは、わたしの ^{ちち} 父 ^{かみ} また
あなたが ^{ちち} 父 ^{かみ} で あって、わたしの ^{かみ} 神
また ^{かみ} あなたが ^{かみ} 父 ^{かみ} の ^{かみ} 神 ^{かみ} で あられる ^{かみ} 方 ^{かみ} の

みもとへ ^{のほ} 上 ^{のほ} っていく』と、^{かれ} 彼らに ^{つた} 伝 ^{つた} えなさい。」



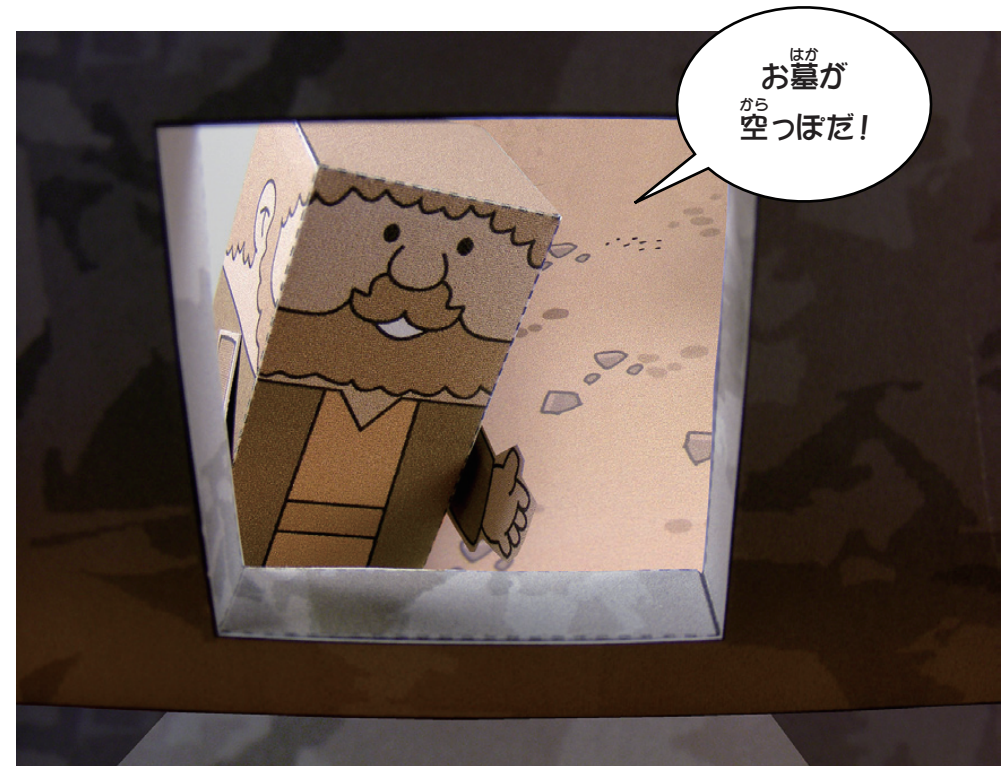
マリヤ、
わたしだよ、イエスだ。
よみがえったんだよ！
生きています！

マグダラの マリヤは 弟子たちの ところに 行って、自分が
主に 会ったこと、また イエス様が おっしゃったことを、みんなに
報告しました。

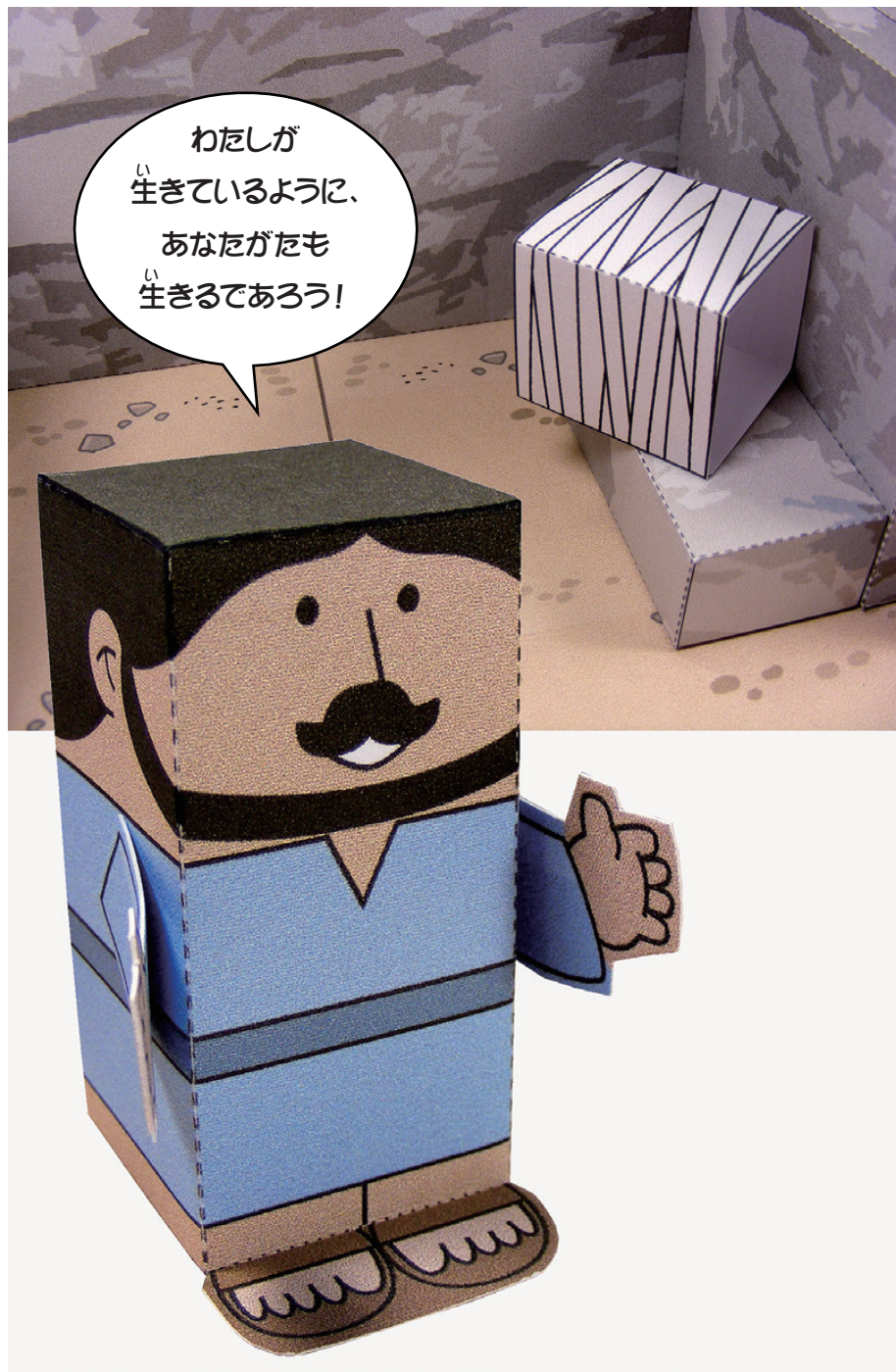


ペテロと ヨハネは、お墓に 走って行きました。ヨハネは
ペテロよりも 速く 走ったので、先に 着きました。

ヨハネが 身を ががめて 中を 見ると、亜麻布が そこに
置かれていましたが、中には 入りませんでした。ペテロも 着くと、
お墓の 中に入っ、亜麻布を見ました。イエス様の 頭に
巻かれていた 布は 亜麻布の そばには なくて、はなれた
別の 場所に くるめられていました。



すると、ヨハネも 後から 中に入っ来て、お墓が 空なのを
見ました。



きゃくちゅう
脚注:

- 1 ヨハネ 19:38-42、ヨハネ 20:1-18、マタイ 27:55-66、
マタイ 28:1-15、マルコ 15:40-47、マルコ 16:1-11、
ルカ 23:48-56、ルカ 24:1-12。
- 2 ヨハネ 3:1-21
- 3 ヨハネ 19:31、ルカ 23:50-56
- 4 そうせい き創世記 1:5, 8, 13, 19, 23, 31

ペーパークラフトのデザインと写真と本文: ディディエ・マーティン
Copyright © 2017 年、[ディディエ・マーティン](#) 使用許諾取得済
"Bible MiniWorld: The Easter Story"--Japanese
関連の読み物はこちら ⇒ イースター、復活、子供のための聖書物語、イエス様、死と死後の人生